

5 記載内容の確約 ●私は、本書に記載した内容について、事実と相違ないことを確約します。

ご署名		名義人様との ご関係	((例)代表取締役、経理担当者)
-----	--	---------------	------------------

6 【実質的支配者の確認】

- 本欄は、法人のお客さまのみご記入ください(国、地方公共団体、上場法人、人格のない社団・財団のお客さまは記入不要です)。
- 右記 **別掲①** フローにて確認した実質的支配者について、お名前、生年月日、おところ、および関係性記号をお選びください。

実質的支配者1人目	お名前	生年月日	
	おところ (ご住所)	〒	
	関係性記号 (○をしてください)	A・B・C・D・E・F	
		<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 A 「50%または25%超の議決権を直接(または間接)保有」</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 B・E 「大口債権者」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 C・F 「代表取締役」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">関係性記号 D 「50%または25%超の収益の配当(または財産の分配)を受ける個人」</div>	

実質的支配者2人目	お名前	生年月日	
	おところ (ご住所)	〒	
	関係性記号 (○をしてください)	A・B・C・D・E・F	
		<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 A 「50%または25%超の議決権を直接(または間接)保有」</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 B・E 「大口債権者」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 C・F 「代表取締役」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">関係性記号 D 「50%または25%超の収益の配当(または財産の分配)を受ける個人」</div>	

実質的支配者3人目	お名前	生年月日	
	おところ (ご住所)	〒	
	関係性記号 (○をしてください)	A・B・C・D・E・F	
		<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 A 「50%または25%超の議決権を直接(または間接)保有」</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 B・E 「大口債権者」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">関係性記号 C・F 「代表取締役」等</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 2px;">関係性記号 D 「50%または25%超の収益の配当(または財産の分配)を受ける個人」</div>	

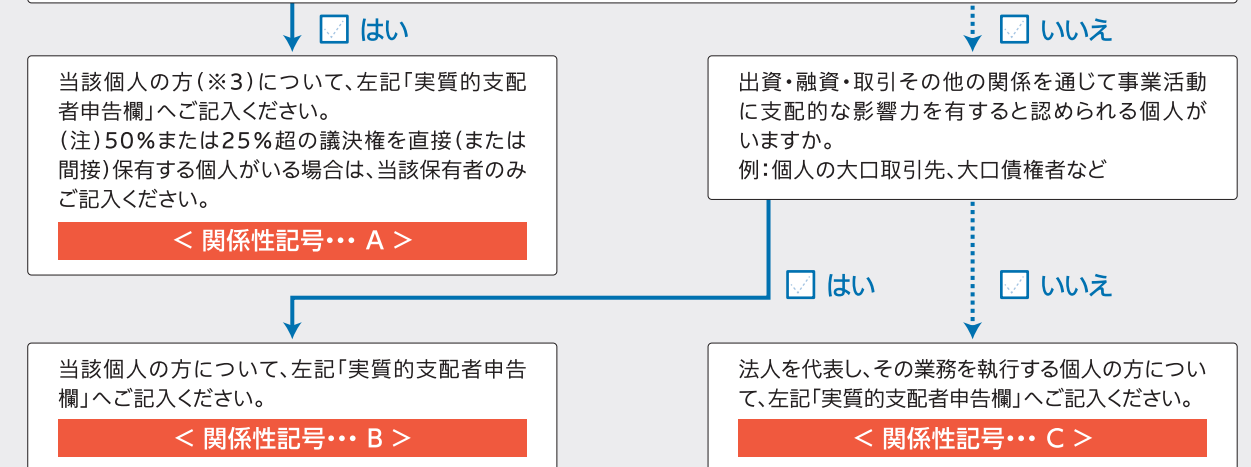
7 ご確認内容は以上となります。同封の返信用封筒に入れ、ご提出をお願いいたします。

別掲① 法人のお客さまの「実質的支配者」についてのご説明

法人の形態別にA～Fに該当する方が「実質的支配者」となります。

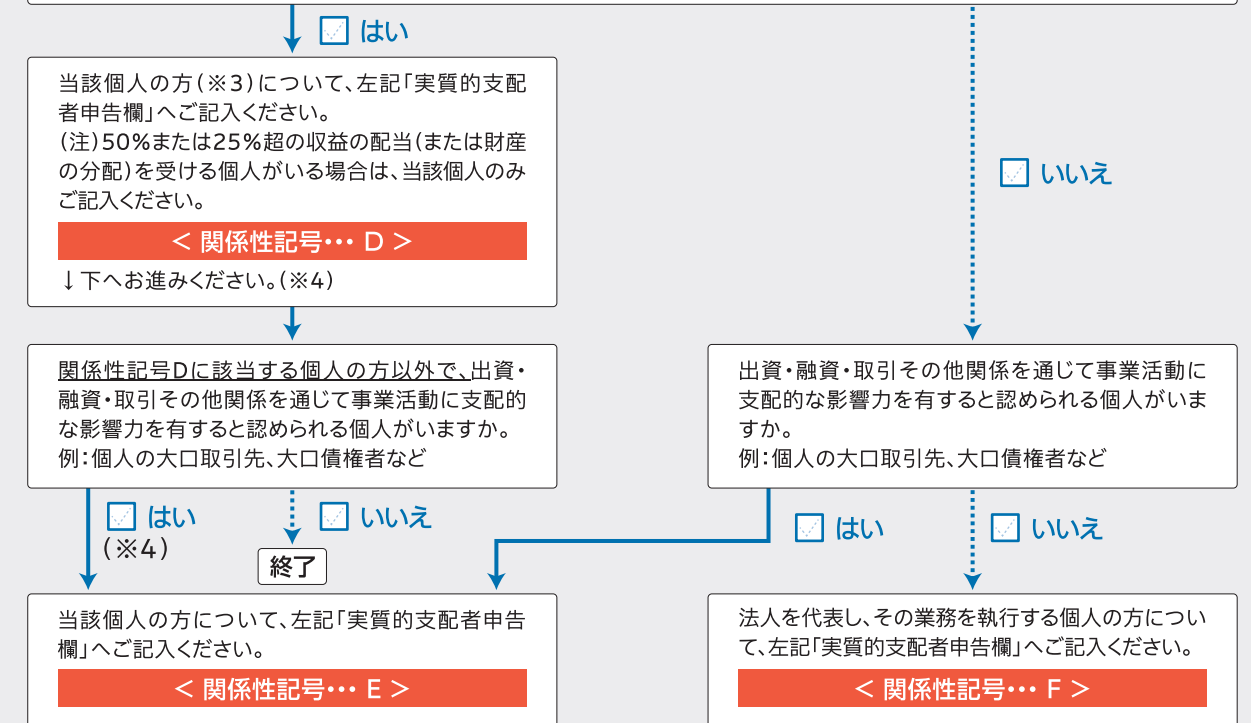
- 該当箇所にチェックしてお進みください。

資本多数決法人のお客さま
(株式会社、投資法人、特定目的会社等)
議決権の総数の50%または25%を超える議決権を直接または間接的(※1)に保有する個人(※2)がいますか。



- ※1. 50%超の議決権を保有する法人を介して、他の法人の議決権を保有することです。例えば、個人Aが法人Bの議決権の50%超を保有し、法人Bが法人Cの議決権をX%保有する場合、個人Aが法人Cの議決権をX%間接保有していると見なします。
- ※2. 国、地方公共団体、上場法人およびその子会社は、個人と見なします。
- ※3. 事業経営を実質的に支配する意思又は能力を有していないことが明らかな場合を除きます。

資本多数決法人でないお客さま
(上記以外(一般社団・財団法人、学校法人、宗教法人、医療法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、持分会社(合名会社、合資会社および合同会社)等)
収益または財産の総額の50%または25%を超える収益の配当または財産の分配を受ける個人(※2)がいますか。



- ※4. 関係性記号Dに該当する方と、関係性記号Eに該当する方が両方存在する場合は、両方の方が実質的支配者となります。